

脂肪腫

脂肪腫とは

脂肪腫は皮下に発生する良性の腫瘍です。幼少期にできると考えられていますが、ゆっくりと大きくなるため発見は遅く、40～50歳代の方に多く見られます。

身体の色々な部分に発生しますが、特に背中、肩、首などに多く、次いで腕やおしり、太ももなど、身体に近い方の手足にみられます。大きさは数mm径の小さなものから直径が10センチ以上に及ぶものまで様々です。通常痛みなどの症状は無く、皮膚がドーム状に盛り上がり、柔らかいしこりとして触れます。



原因

脂肪細胞が皮膚の下で増殖してしまうことによってできますが、なぜ脂肪細胞が増えてしまうかは未だに解明されていません。

しかし脂肪腫の80%近くに何らかの染色体異常が見いだされているので、これらの染色体異常によって導かれた遺伝子異常が脂肪細胞への分化と増殖に関わっているものと推測されます。他には肥満・外傷・ホルモンバランス・放射線などがあげられます。

治療法

基本的には手術が保険適応となります。MRIやCT検査で脂肪腫の大きさや、どの深さにあるかを診断したのちに手術を行います。ほとんどは局所麻酔で摘出が可能です。局所麻酔を脂肪腫とそのまわりに打った後に、皮膚を切開します。脂肪腫を周りから剥がして摘出します。摘出した後は洗浄して止血を行い、縫合して終了となります。脂肪腫を摘出した後は大きな空間ができ血液が溜まったりしやすいため、血抜きを管を留置することが多いです。



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は
LINEから簡単に
行なえます!



手術価格の目安

保険（手術治療）

以下の値段は3割負担でのおおよその手術金額となります。この金額以外に麻酔代や病理検査（顕微鏡による検査）が3,000円程度、お薬代が500円程度かかります。

- 顔面や首、頭、肘～手指先、膝～足趾先の部分**
 - 2 cm未満：5,000円程度
 - 2～4 cm未満：12,000円程度
 - 4 cm以上：14,000円程度
- 上記を含まない部分（体や肩～肘の上、股～膝上）**
 - 3 cm未満：4,000円程度
 - 3～6 cm未満：10,000円程度
 - 6 cm以上：13,000円程度

自費（手術治療）

おでこの脂肪腫（外骨腫も含む）
生え際切開：220,000円程度

よくある質問

Q、手術はその日に可能ですか？

A、当院では来院されたその日の手術は行なっておりません。来院されましたらまず提携する施設でMRIやCT検査を行っていただきます。MRIやCT検査を行ってから1週間後に再度来院していただき、検査結果を確認したのちに手術の日程を決めさせていただきます。手術同意書を頂いた後に手術のための採血検査を行わせて頂きます。

Q、おでこの脂肪腫と言われました。できるだけ目立たなく取って欲しいです。

A、当院ではおでこの脂肪腫に対しては、脂肪腫の上を切開せず、髪の毛の生え際など目立たないところを切開して、そこから摘出しますのでおでこには傷跡が残りません。（自費の手術となります。）

Q、手術後に気をつけることはなんですか？

A、手術後は創部の安静が一番大切です。特に脂肪腫は摘出した後に出血がたまりやすくなります。その日は自宅でゆっくりとされることをおすすめします。また飲酒や激しい運動は1週間程度は控えてください。1～2週間程度のガーゼ保護が必要となります。

Q、再発の可能性はありますか？

A、再発のリスクはどんな手術でもあります。ただ脂肪腫での再発は非常にまれです。腫瘍が小さいうちは傷跡も目立ちません。できるだけ小さい時に手術することをお勧めします。

Q、脂肪腫を放置して血管や神経を圧迫すりことはありますか？

A、良性の脂肪腫では非常にまれです。



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は
LINEから簡単に
行なえます！

